

東海大学医学部付属病院では、
受診時に患者さんから得られた試料や診療情報等を
共同研究機関に提供して下記の臨床研究を行っています。

下記臨床研究は病院長より試料・情報提供の許可を得て実施しています。

当該試料・診療情報等の使用については、研究計画書に従って匿名化处理が行われており、研究対象者の氏名や住所等が特定できないよう安全管理措置を講じた取り扱いを厳守しています。

本研究に関する詳しい情報をご希望でしたら問い合わせ担当者まで直接ご連絡ください。また、本研究の成果は学会や論文等で公表される可能性があります。個人が特定される情報は一切公開しません。

本研究の研究対象者に該当すると思われる方のご遺族の中で試料・診療情報等が使用されることについてご了承頂けない場合は担当者にご連絡ください。なお、その申出は研究成果の公表前までの受付となりますのでご了承願います。

【研究課題名】

日本病理剖検輯報に基づく全身性アミロイドーシス各病型頻度の疫学調査

【研究の目的】

全国で行われた剖検症例の診断をまとめた日本病理剖検輯報（日本病理学会編）を用いて、アミロイドーシスと報告された症例に関して、試料情報提供し疫学調査を行うことを目的とした共同研究を実施するためです。

【研究の対象となる方】

2017年1月1日 から 2018年12月31日 までの間に、病理解剖が施行され、アミロイドーシスと報告された方が対象です。

【利用期間（研究実施期間）】

2021年5月21日 から 2024年3月31日 まで

【研究に用いる試料・診療情報等の項目】

- ・ 試料：免疫染色用未染標本
- ・ 診療情報等：年齢、性別、臨床診断、病理解剖診断、主な治療内容

【情報の提供先・提供方法】

上記の試料・診療情報等を免疫学調査の為、福井大学医学部病因病態医学講座分子病理学分野へ郵送にて提供します。

【利益相反に関する事項】

この研究は福井大学医学部の厚生労働科学研究費補助金を利用して実施されます。

【共同研究の研究代表機関及び研究代表者】

- 研究代表機関：福井大学医学部
- 研究代表者：病因病態医学講座分子病理学分野・教授 内木 宏延

【共同研究機関・研究責任者】

共同研究機関	研究責任者
熊本大学大学院生名科学研究部	植田 光晴

【問い合わせ先】

東海大学医学部附属病院 （電話：代表 0463-93-1121 内線：3171）

研究責任者 病理診断科 中村 直哉

問い合わせ担当者 基盤診療学系 佐藤 真美